

3月市議会



定例市議会が2月17日から3月24日まで開かれました。日本共産党は、市長の施政方針などに対する代表質疑を行い、5人全員が一般質問を行いました。市民要求が一部実現しましたので、主なものをお知らせします。

市有地を活用

特養ホーム、公園建設を検討

特養ホーム増設を求める市民の署名が12,000筆を超えました。運動に協力した市民から「自分の土地を活用してほしい」と共産党議員を通し、市に寄付して下さいました。

2014年度予算で、市民から寄付された土地の境界画定の委託料として600万円を計上。今後の活用について、管財課長は「下貝塚2丁目・宮久保6丁目の2カ所に、1万3千㎡。市役所内から特別養護老人ホーム建設用地、公園建設案が出されている」と答弁。日本共産党は、住民の声を反映し、みんなに喜ばれる特養ホームなどを要望してきました。



寄付された宮久保の土地

労働者の賃金アップ

国交省は、2月からの新労務単価を引き上げました。市も、建設工事、業務委託労働者の賃金アップを予算化しました。特殊作業員は1日19,200円⇒21,000円(9.4%増)となります。市は契約業者に対し、法定福利費の支払いと社会保険への加入を徹底し、賃金が下請け労働者まで支払われるよう誓約書を提出させるなどチェック体制を強めます。



認可保育園を7園増設

待機児が深刻化する市川市。2月1日現在の入園申請数は1,468人。平成26年度は7園で定員483名分が予算化されましたが、6園は儲けを目的とした企業参入です。

日本共産党は、待機児解消、認可保育園の増設と保育内容の充実など、子育てしやすい環境整備を一貫して求めてきました。



あんしん住宅推進事業を拡充

戸建て、分譲マンションの改修工事費用の一部を補助する「あんしん住宅推進事業」。バリアフリー、防災性の向上、省エネに資する工事の3分の1を補助。戸建ては、上限10万円マンションは上限100万円。

今年から、玄関外のバリアフリー工事などにも対象を拡大。工事は市内業者に限定し、市内経済循環になる事業です。



市民の暮らし、福祉を守るためがんばります



党市議団と岡田幸子県議

日本共産党は、経済の好循環をもたらす2つの転換を提起しています。

第1の転換は、4月からの消費税増税実施を中止し、富裕層と大企業に能力に応じた負担を求める税制改革を求めることです。第2の転換は、働く人の「賃上げ」をはかり、ブラック企業規制などの雇用のルールを強化することです。

経済の好循環をもたらす
日本共産党の提案

日本共産党市川市議団 ホームページもご覧ください

議会報告

2014年3月発行 第268号
連絡先 (334)1111
市役所内共産党控室



高坂進

Tel.727 - 9821



桜井雅人

Tel.370 - 0870



清水みな子

Tel.323 - 3640



谷藤利子

Tel.398 - 5948



金子貞作

Tel.337 - 6184

市民負担
困ります

消費増税を中止せよ

くらしと命を守れ！ 日本共産党



2014年度市川市当初予算(案)に、日本共産党は反対

「ムダや浪費はやめてほしい」市民の声

- ガーデニングシティ事業 ⇒1億7,700万円
- 市制施行80周年記念式典 ⇒1,092万円

11月3日、文化会館で記念式典を開催し、市政に功労のあった人を顕彰する。

- 文化会館プロムナードにイルミネーションによる夜間景観形成 ⇒540万円（通りの樹木に1ヶ月間飾る）



市川市文化会館前の歩道

市川市の予算は2,213億円（特別会計含む）。過去最高の予算額です。しかし、その中身は「財政が厳しい」を強調し、市民負担増と大型事業優先です。

消費増税 4月から公共料金に転嫁

1億8000万円の市民負担増

消費税が8%になることで市民負担増が1億8千万円、市の事業費で10億円支出が増えます。

以下は公共料金の消費税転嫁値上げの一部です。

- 市川市動物園入園料 大人420円⇒430円
- 公民館使用料（例）中央公民館「第1会議室」を2時間使用した場合 520円⇒540円
- 地下駐輪場使用料金 月2,100円⇒2,160円
- 下水道使用料4人世帯の場合 6,604円⇒6,793円
- 学校給食費などその他も値上げとなります。

※市長は委託推進、委託料の人件費（物件費）にも消費税を払います。直営ならかかりません。

大型開発は推進



武蔵野線に新駅、周辺の開発

- 武蔵野線に新駅設置、周辺のスマートシティ ⇒800万円（調査費）
- 「新駅設置に市の負担は約40億円、区画整理事業費は約100億円」と市が答弁しました。



塩浜護岸に人工干潟

- 塩浜地区整備事業 ⇒412万円（事業認可）
- 駅前の区画整理事業を行い、賑わいのエリアや護岸に人工干潟を計画しています。

今後も値上げラッシュ

- 公民館など公共施設使用料の値上げを検討中
- 駅前にある無料駐輪場の有料化を検討中
- 市長直轄の経営改革室設置で、施設の民営化推進
- 介護保険料も来年度改定
- 国民健康保険税も来年増税を検討中



今でも高いのにこれ以上あがると負担が大きすぎます。

主な議案と請願・意見書の採決結果

- 市川市組織条例の一部改正 **共産党は反対 可決**
- 平成26年度市川市一般会計予算 **共産党、みんなの党、結いの党は反対 可決**
- 「特定秘密保護法」施行停止を求める意見書 **共産賛成（賛成14、反対26）不採択**
- 国に「消費税増税中止を求める意見書」 **共産賛成（賛成11、反対29）不採択**
- 安倍内閣に対し集団的自衛権行使を容認する解釈改憲は行わないことを求める意見書 **賛成12、反対29 否決**

